

特別の教科「道徳」全体計画

三原市立木原小学校

【学校教育目標】
自らをきりひらく たくましい児童の育成

【目指す子ども像】
① 自ら行動し、学び合う児童 〈かしこく〉
② 思いやり、協働する児童 〈やさしく〉
③ 心身ともに健康で、やりぬく児童 〈たくましく〉

【道徳教育の重点目標】
個性の伸長
感謝
勤労、公共の精神

【各学年の重点目標】		
<p>【低学年 1・2年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の特徴に気づくこと A-4 ・家族など日頃世話になっている人々に感謝すること B-7 ・働くことのよさを知り、みんなのために働くこと C-12 	<p>【中学年 3・4年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の特徴に気づき、長所を伸ばすこと A-4 ・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に尊敬と感謝の気持ちをもって接すること B-7 ・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと C-13 	<p>【高学年 5・6年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと A-4 ・日々の生活が家庭や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること B-8 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること C-14

【各教科等】	
国語	伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語を尊重しようとする態度を育てる。
社会	社会生活及び我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
算数	見通しを持ち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理の良さに気づき、進んで生活や学習に活用する。
理科	問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、科学的な見方や考え方を養う。
生活	自分と身近な人々、社会及び自然とかかわる活動や体験を通して、自立への基礎を養う。
音楽	音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、豊かな情操を養う。
図工	造形的な創造活動の基礎能力を培い、豊かな情操を養う。
家庭	家庭生活を大切にする心情をはぐくみ、家族の一員としての実践的な態度を育てる。
体育	運動することを通して、粘り強くやり遂げる、きまりを守るなどの態度を養い、生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直す。
外国語	外国や我が国の生活や文化についての理解を深め、尊重する態度を育てる。

【道徳教育の基本方針】

- ・「主体的で対話的な深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・体験活動等を生かした道徳教育の推進
- ・家庭、地域との連携による道徳教育の充実
- ・校長の方針の下に道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実
- ・地域貢献

【家庭・地域との連携】

- 道徳科の地域授業公開（11月）
- ゲストティーチャーとしての授業参加
 - ・木原太鼓踊りの指導 ・キャリア教育「ようこそ先輩」
- 学校便り、学級通信等の発行
- 学級懇談会、道徳懇談会
- クリーン活動【一校一貢献】
- ミニコンサート【一校一貢献】
- 合同体育大会
- 介護施設訪問【一校一貢献】
- ふれあい参観日

【特別の教科「道徳」の指導方針】

発達の段階に応じ、道徳的な価値を一人一人の児童が自分自身の問題として捉え向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」へと転換を図り、児童の道徳性を育む。

【特別活動】	
学級活動	望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活作りに参画し、自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。
児童会活動	協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。
クラブ活動	個性の伸長を図り、集団の一員として協力して、自主的、実践的な態度を育てる。
学校行事	集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

【総合的な学習の時間】

問題の解決や探究活動に主体的、創造的、共同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができる。

【その他の教育活動】

- ・ことばの教育 ・キャリア教育
- ・あごは運動 ・読書活動の推進
- ・チャレンジ名人 ・豊かな体験活動の推進・クリーン活動【一校一地域貢献】・木原太鼓踊り【一校一地域貢献】ミニとんど、修学旅行、ミニコンサート